

作成日：令和3年4月28日

令和3年度第1回 高松圏域自立支援協議会 就労支援部会（全体会）議事録

日付	令和3年4月21日（水）
時間	13:30～14:00
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター 第1研修室
参加機関等	香川障害者職業センター、香川県立高等技術学校、香川県立香川中部養護学校、香川県立高松養護学校、香川県立盲学校、香川県立聾学校、香川大学附属特別支援学校、障害者就業・生活支援センターオリーブ、障害者就業・生活支援センター共生、支援センターりゅううん、Do やまびこ、高松市基幹相談支援センター、障害者地域生活支援センターほっと、香川県立川部みどり園、サスケアカデミー高松、ラ・レコルト、働く場、あじさい、くすがみ、竜雲あけぼの学園、かがわ総合リハビリテーションセンター 順不同 計27名

議題1：全体会 今年度の就労支援部会について	
議事	・活動目的、構成の説明 ・各委員会の説明、これまでの取り組みの紹介（資料1参照） ・全体会を前半に行い、後半でイベント委員会と広報・調査委員会に分かれ検討を行った。
今後の動き	次回：令和3年5月10日（月）13:30～15:30 かがわ総合リハビリテーションセンター 福祉センター 2階研修室

令和3年度第1回 高松圏域自立支援協議会 就労支援部会（イベント委員会）議事録

日付	令和3年4月21日（水）
時間	14：00～15：00
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター 第2会議室
参加機関等	香川障害者職業センター、香川県立高等技術学校、香川県立香川中部養護学校、香川県立盲学校、障害者就業・生活支援センターオリーブ、障害者就業・生活支援センター共生、Do やまびこ、障害者地域生活支援センターほっと、香川県立川部みどり園、くすがみ、竜雲あけぼの学園、かがわ総合リハビリテーションセンター 順不同 計14名

議題1：今年度の障害者対象のイベントについて（しごとサロンたかまつ）

議事	・開催時期 ハローワークの合同面接会が9月14日に予定されている。そのため、案内を多くの人にするのであれば、面接会の封書に同封してもらうか、面接会当日に配布してはどうか。時期としては、8月～9月。
	・開催場所 瓦町フラッグは精神障がい、発達障がいの方が多く、リハビリセンターは知的障がいの方が多い傾向にあった。交通の便が要因か。前2回は瓦町フラッグで開催したので、今回はリハビリセンターでどうか。
	・開催方法 以前の振り返りから、事前予約制、人数制限をするのが良いと思われる。 常連さんが数名来ているが、支援機関についていない方に来てもらいたい。人数制限もするため、「初めて参加される方優先」「支援機関に登録していない方対象」などの文言をチラシに入れてはどうか。

議題2：今年度の企業対象のイベントについて（雇用フォーラム）

議事	・開催時期、方法 しごとサロンを夏頃するのであれば、1月2月を予定してはどうか。今回、雇用フォーラムはズームだけか、あるいは来場かズームを選んでもらった方が、コロナ禍でも参加者を確保でき、広く啓発活動ができる。例年と違うため、準備に時間を要すると考えられるので、年明け開催の方が余裕が持てる。
	・開催場所 昨年度は中止だったが、文書館を検討した。文書館はZoomが使えない、定員が120名のため半数にすると60名で人数が入らない。Zoomを使うことを考えて、リハビリセンター開催にする。1月～2月でリハビリセンターの空き状況と講師の予定を合わせる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の候補 <p>　昨年、お願いしていた㈱ヤマウチを第1候補として、第2候補はスミセイハーモニーでどうか。まず㈱ヤマウチから打診する。</p> <p>　今後、何年か見越して講師の打診をする方がスムーズにことがすすむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ、内容 <p>　例年、2部構成でてきた。1部と2部をつなげた構成ですか、別で考えるか。昨年は別で考えた。今年も、別で考えてすすめる。講師と内容が通じたらそれはそれでまとまる。合理的配慮、支援機関の役割説明、仕事の切り出しというテーマで今までやってきた。これを順番に回していく方が毎年困らなくてよい。</p>
--	---

議題3：その他	
議 事	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の部会の出欠 <p>　昨年度は出欠を取らなかつたが、コロナのためあらかじめ人数の把握をしたい。今年度の部会は事前に出欠を取る。また、ズームで参加したい方はその旨、出欠確認の時に連絡をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の進め方について <p>　限られた時間で2つのイベントの内容を詰める必要があるため、2つのグループに分かれて各イベントについて検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企業対象イベント（雇用フォーラム） <ul style="list-style-type: none"> ・香川障がい者職業センター ・Do やまびこ ・くすがみ ・障害者就業・生活支援センターオリーブ ・障害者就業・生活支援センター共生 ・かがわ総合リハビリテーションセンター ○障害者対象イベント（しごとサロン） <ul style="list-style-type: none"> ・香川県立高等技術学校 ・障害者地域生活支援センターほっと ・香川県立盲学校 ・香川県立川部みどり園 ・香川県立香川中部養護学校

令和3年度第1回 高松圏域自立支援協議会 就労支援部会（広報・調査委員会）議事録

日付	令和3年4月21日（水）
時間	14:00～15:00
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター 第2研修室
参加機関等	障害者就業・生活支援センターオリーブ、相談支援センターりゅううん、香川県立高松養護学校、香川県立聾学校、香川大学附属特別支援学校、サスケアカデミー高松、ラ・レコルト高松瓦町、ヒトトコ、働く場推進開拓事業、高松市基幹相談支援センター、かがわ総合リハビリテーション成人支援施設 順不同 計13名

議題1：委員会でのオンライン化について

議事	希望確認
決定事項	2事業所から希望があった。各事業所のコロナ対策に配慮必要。
今後の動き	環境設定等課題があるが、検討していく。

議題2：今年度のテーマについて

議事	発達障害等があり、就労を考えている高校生支援、その他高校、大学、専門学校、中学校へ向けて、福祉の就労について周知活動を行っていくための今年度の方向性を検討した。
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生支援については、学校訪問を中心進めしていく。私立高校や通信制なども含めた高校のリストアップを行い、就労移行支援事業所が中心となり周知啓発活動を行っていく。残りの周知先についても役割分担をししていく。 ・大学を訪問し、状況把握し、連携体制を構築していく。 ・中学生支援も検討していく。 ・その他として、小豆島については圏域外ではあるが、社会資源も十分でなく、地元と連携し、できることを検討していく。まずは小豆圏域の状況や現状について把握をする。 ・就労支援部会の封筒を作成してはどうか。
今後の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・各機関で分担し、学校訪問していく ・小豆島については、障害者就業・生活支援センター等を中心にすすめていく。

「自立支援協議会」地域の問題に取り組む活動

1

設置した地域（高松置域の場合は、高松市・三木町・直島町）の事業所の枠を超えて、地域の整備について協議をする。



参考

福祉・医療・保健・教育・雇用等の機関

高松墨域自立支援協議會就學支援部會

目的・障がい者の就労支援について、各関係機関がお互いの役割を理解し、より良い連携のも

□ 勤労移行支援事業所等委員会・・・支障スキルの向上、障害問題との連携
□ 勤労移行支援メント委員会・・・特別支援学校、盲・ろうの生徒が就労継続支援B型を利用する前に実施するアセスメント

高松圏域自立支援協議会
就労支援部会

『詩學古檮頌今』

取り組む課題の目的別に11の部会がある。

【活動内容】
・企業へ…障害者の雇用啓発
・支援者へ…支援スキルの向上
・当事者へ…情報提供、就労支援体制づくり



香川障がい者就労支援ネットワークパンフレット
月)パンフレット作成の課題で、関係機関の役割分担を考えていった・就業・生活支援センターを窓口に。企業訪問時、どこの機関かわかりやすく。



この作成を契機に、それぞれの機関がどう関わっていくか、メンバーで考えた事は大きかった。支援体制が構築されていった。

雇用フォーラム(企業へ・・・障害者雇用の啓発)



- ・障害者雇用を行っていない会社に積極的に雇用を考えてもらうための情報発信
- ・障害者雇用をしている企業の担当者から
- ・どのような配慮をしているか
- ・どのような仕事内容で雇っているか

【内容】



- ・障害者支援機関から
- ・どのような支援制度があるか 等

高松地域自立支援協議会
就労支援部会 イベント委員会
雇用フォーラム・しごとサロンたかまつの企画・開催 等

しごとサロンたかまつ(当事者へ・・・情報提供)

障害者就労支援をしている機関が一同に集まり、仕事をしたいと考えている障害の集まり方の相談を受けるイベントの実施。(年2回)

【参加機関】

- ・ハロー福岡
- ・障害者職業・生活支援センター
- ・障害者就業・生活支援事業所
- ・就労移行支援事業所 (A・B)
- ・就労継続支援事業所
- ・特別支援学校
- ・高等技術学校
- ・発達障害者支援センター
- ・香川県立盲学校
- ・相談支援事業所

福祉が関わっていない方に支援を知つていただだく。



**高松圏域自立支援協議会
就労支援部会 広報・調査委員会**

高校生・大学・専門学校生向け

障害者の就労支援プロジェクトの実施

2017年度 調査 「就職相談しよう」パンフレット作成、個別訪問
 2018年度 具体的な広報活動
 2019年度 アンケート調査
 2020年度 高校・大学・専門学校を訪問し、PRし、相談・支援体制を整備していく。
 調査として、小豆島の就労支援体制について検討していく。

障害者の就労支援体制の理解をいただく

一般高校・大学生の中には、障がいのために就職が難しかったり、就職しても、コミュニケーションが苦手で人間関係がうまくとれない事、仕事が難しい事などのストレスから精神的疾患などの障がいを併発する方がいる。障害者の就労支援があることを知りたいなど。今、必要と考えないとしても、困った時に相談いただき、支援したいと考えている。

高松圏域自立支援協議会就労支援部会から発信していきたい

支援体制の整備・・・自立支援協議会就労支援部会を中心に労働・福祉サイドがネットワークを組み、長期間的な雇用継続をすすめている。
 部会のイベント(しごとサロンたかまつ、A型・移行説明会)も活用できる。

障がいのある高校生等の就職相談 パンフレット作成(2019年4月)

まずは、先生方に【がいのあの方の就労支援について知っていた】とき、先生方から【お問い合わせ】の方を紹介ください。

就職相談セミナー

(作成にあたり、大学、高校スクールソーシャルワーカー等に協力いただいた)

第7回 しごとサロンたかまつ
障がい者就労相談会(元.8.7)

目的 障害者就労支援機関が一同に会し、その機能を紹介し、障害がある方が自分の機会とした支援機関を選択できる機会とする。

対象者 障害がある方で一般就労を目指している方、就職者及びその保護者。高校生も。

参加機関 公共職業安定所、障害者就業・生活支援センター、就労移行支援事業所、障害者職業センター、高等技術学校等

福祉が関わっていない方に支援を知っていた



就労継続支援A型・就労移行支援説明会
(元.8.28)

こんな方は、ぜひお越しください!

- ・A型委員会
- ・就労移行支援事業所等委員会

2019.8/28(水)
NEW 13:00-16:00

このたびは、就労継続支援A型事業所として、就労移行支援事業所等委員会にて開催される「就労チャレカラセ2019」の説明会を開催いたします。

就労チャレカラセ2019
就労移行支援事業所等委員会 説明会
就労移行支援事業所等委員会

会場内には、就労チャレカラセ2019の説明会の様子や、就労移行支援事業所等委員会の活動内容が掲載されています。

当事者へ・・・情報提供

就労サービスを利用するためのガイドブック作成。

【内容】

- ・県内すべての事業所の情報
- ・サービスの内容
- ・サービスを利用するための手続き
- ・サービスを利用して就職した先輩の事例等

就労継続支援A型・就労移行支援説明会
(元.8.28)

こんな方は、ぜひお越しください!

2019.8/28(水)
NEW 13:00-16:00

このたびは、就労継続支援A型事業所として、就労移行支援事業所等委員会にて開催される「就労チャレカラセ2019」の説明会を開催いたします。

就労チャレカラセ2019
就労移行支援事業所等委員会 説明会
就労移行支援事業所等委員会

会場内には、就労チャレカラセ2019の説明会の様子や、就労移行支援事業所等委員会の活動内容が掲載されています。

A型、就労移行委員会(支援者へ・・・支援スキルの向上)

地域全体の支援スキルを向上させるための見学会、勉強会等

【内容】

- ・事業所見学
- ・他の事業所がどのように支援を行っているか見学して学ぶ
- ・事例検討
- ・支援困難な事例を提示し、どのように支援をしたら良いか意見を出し合う

The image features a black and white photograph of a piggy bank with a small pig standing next to it. The pig is wearing a small sign that reads '今も企業だけが会員登録します' (Only companies can register now). Above the piggy bank, there is Japanese text: '豊川商が小額融資プログラム2019' (Toyosuwa Shōga Kōyaku Ryōshū Program 2019) and '儲かる者を雇いたいだけれど。。。' (I want to hire profitable people...). Below the piggy bank, there is more text: 'これが多額融資でいいのかどうか? 金利は高い。でも融資が欲しいの? こんな時はどうやってやるの?' (Is this a large-scale loan? Interest rates are high. But I want a loan. What should I do in such a case?). To the right of the piggy bank, there is a green circular logo with the text '今も企業だけが会員登�ord' (Only companies can register now). On the far right, there is a small image of a person sitting at a desk with papers, and text: '令和元年 1月 20日 (水)' (January 20, 2019, Wednesday), '講師: 岩田 勝也' (Speaker: Iwata Katsuuya), '場所: 本社ビル 1階' (Location: 1st floor of the main building), '時間: 第1回 13:30~14:30 (受付 13:00~13:30)', '第2回 14:40~15:30', and '協力としての導管費用を考える' (Considering costs related to conduit). At the bottom right, there is contact information: 'TEL: 052-945-8609/4648' and 'FAX: 052-945-8602'. A small green badge at the bottom right says 'ハローワーク豊橋' (Hirose Employment Office).

しごとサロシたかまつ

【障がい者就労相談会】

高松圏域自立支援協議会主催

就労者、就職希望者に向けた相談会
(障害者就業・生活支援センター・障害者職業センター・就労移行支援事業所・ハローワークが個別に面談)

職場マナー研修も実施。

職場マナー

【開催日】12月4日(金)
【開催時間】13時30分～15時30分
【会場】高松市役所 11階
【料金】無料
【定員】15名
【対象】就労希望者、就労中の障害者の方
【申込方法】事前に下記の専用申込用紙を提出して下さい。
【申込用紙】
【連絡先】高松市障害者就労支援センター
TEL:087-841-1106
FAX:087-841-1106
E-mail:shinsaisho@city.takamatsu.lg.jp
【備考】申込は1人1枚までとさせていただきます。
【お問い合わせ】高松市障害者就労支援センター
TEL:087-841-1106
FAX:087-841-1106
E-mail:shinsaisho@city.takamatsu.lg.jp